

平成30年度 「四国の川を考える会」助成事業実施報告書

1. 河川名:肱川
2. 助成・後援の別: 助成
3. 活動またはイベント名: 地域の防災力向上
4. 主催:(一社)肱川流域の環境と治水を考える住民ネットワーク
協力:四国の川を考える会
5. 開催日時
平成30年11月～平成31年3月
6. 開催場所・参加人数
愛媛県大洲市(東大州周辺店舗) 約50人
7. 目的: 肱川流域での平成30年7月豪雨による被災を教訓に、魅力ある地域として肱川流域の更なる発展を目指すためには、住民一人ひとりが、地域の防災力向上を図っていく必要がある。このため、肱川流域住民の防災意識の高揚、流域の住民同士がお互いに理解し、教え合い、助け合うネットワーク強化を目指すとともに、将来の肱川を担う子どもたちに継承していく。
8. 内容: 今回の肱川流域の被災を教訓に、地域の人々が生活する中目にする場所(店舗など)に今回・過去の被災水深がかる標示板(ステッカー)の貼付、地元独自に作成し水害の記録(DVD)の視聴・上映や被災・復旧・復興状況のパネルを設置して、今後の防災の取り組みのひとつとして実施した。
- 効果としては
 - 防災意識の向上(自助・共助・公助)
 - 避難判断活用
 - 災害の忘却を防ぐとともに次世代への継承
 - 復興への糧を目指す。
9. PRポイント
災害時に公助のみに頼ることなく、住民一人ひとりが防災力を高めることができるとともに、次世代への継承に寄与する効果が大きかったと考えている。

平成30年度 「四国の川を考える会」助成事業実施報告書



平成30年度 「四国の川を考える会」助成事業実施報告書



ステッカー表示状況



ステッカー表示状況



ステッカー表示、DVD設置状況

○このステッカーについて

このステッカーは、(一社)四国クリエイト協会・四国の川を考える会の助成を受け、

(一社)肱川流域の環境と治水を考える住民ネットワークが

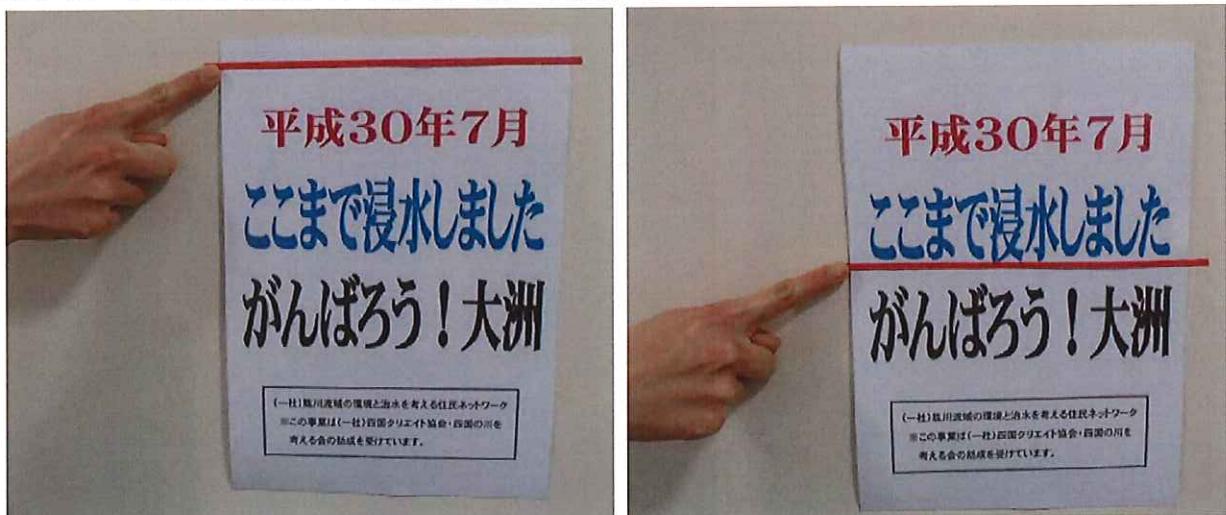
「流域住民の防災意識高揚を目指し」配布しています。店舗・自宅等に貼ってください。

○使用(貼り付け)にあたっての注意です。

※このステッカーは、どこにでも貼れるように「浸水ライン」を入れていません。



※サインペンなどで「浸水ライン」を入れて貼ってください。



○ご協力お願いします。

貼っていただいた際の写真を以下に送付をお願いいたします。

活動状況等の資料に使用させていただきます。

(送付先)

(一社)肱川流域の環境と治水を考える住民ネットワーク 事務局 宛
メールアドレス:s-houkoukai@cnw.ne.jp

※コメントとして、貼っていただいた場所等について記載ください。

(例:東大洲 店舗入口、若宮 自宅玄関 など)